

平成 26 年 8 月 5 日

協力関係施設
施設長及び管理者 様

南庄内緩和ケア推進協議会

会 長 三原 一郎

庄内プロジェクト緩和ケアを学ぼう会

担 当 和泉 典子

第 2 回 庄内プロジェクト 緩和ケアを学ぼう会

残暑の候、貴職におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より、庄内プロジェクトの活動につきまして、関係する多くの医療福祉機関の皆様より、格別なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年度の第 2 回庄内プロジェクト『緩和ケアを学ぼう会』を開催いたします。事例発表と講義、前回協力いただいた「薬剤師からのワンポイント講座」も企画しました。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、施設の看護・介護・福祉職どなたでも関心のある皆様、お気軽にご参加下さいますよう、お声かけよろしくお願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成 26 年 9 月 1 日（月） 18 時 30 分～20 時 00 分
2. 対 象 介護施設やサービス提供事業所（短期入所、通所介護、訪問介護、訪問入浴）に従事する
看護師・介護福祉士・ヘルパー・相談員、地域のケアマネジャー、他、関心のある方
3. 場 所 鶴岡市立荘内病院 3 階 講堂
4. 内 容 （１）事例発表：脳転移のある末期がん患者の QOL 向上に向けた支援事例 15 分
鶴岡地区医師会訪問看護ステーション ハローナース 作業療法士 千川原絵里氏
（２）講義・体験：難しい場面でのコミュニケーションを考えてみよう 45 分
鶴岡市立荘内病院 緩和ケア認定看護師 阿部美知子氏
（３）ワンポイント講座 薬による ADL への影響 10 分
かもめ薬局管理薬剤師 庄司和幸氏
5. その他 参加については別紙にご記入の上、下記の連絡先に F A X でご連絡下さい。
参加申込み締切：平成 26 年 8 月 25 日（月）

事務局

緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川

（荘内病院 地域医療連携室内）

担当 富樫・齋藤

電話 26-5180 （直通）FAX 26-5156

緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川 行き

F A X : 0 2 3 5 - 2 6 - 5 1 5 6

参加申し込み書

締め切り→平成 26 年8月25日（月）

平成26年9月1日（月）の
第2回 庄内プロジェクト 緩和ケアを学ぼう会 に参加します。

所属施設名 _____ Tel _____

NO	参 加 者 氏 名	職 種
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		

事務局

緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川

（庄内病院 地域医療連携室内）

担当 富樫・齋藤

電話 26-5180 （直通）

FAX 26-5156